

大学が、都市や街が直面する課題の解決に寄与している例

ブリティッシュカウンシル:スマートシティを例にしたケーススタディ

欧州の多様な歴史や大学との関係を有する
8つの都市と大学の取組

Ireland: Trinity College Dublin

UK: Nottingham Trent University

France: University of Lille

Germany: Technische Universität Darmstadt

Poland: Warsaw University of Technology

Romania: University of Bucharest

Italy: University of Milan

Spain: University of Zaragoza



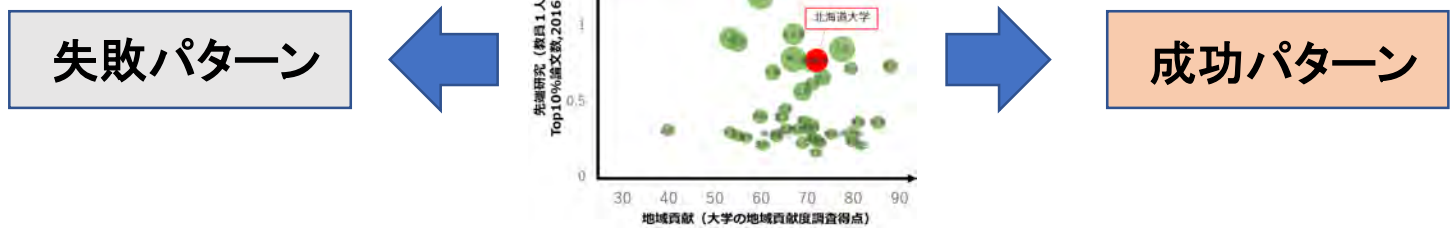
成功のための3つの共通点

- ・大学の強みに焦点を当てること
- ・大学と行政機関が深い関係を構築すること
- ・包摂性を最優先にすること



<https://www.britishcouncil.org/education/he-science/knowledge-centre/partnerships-collaboration/smart-cities>

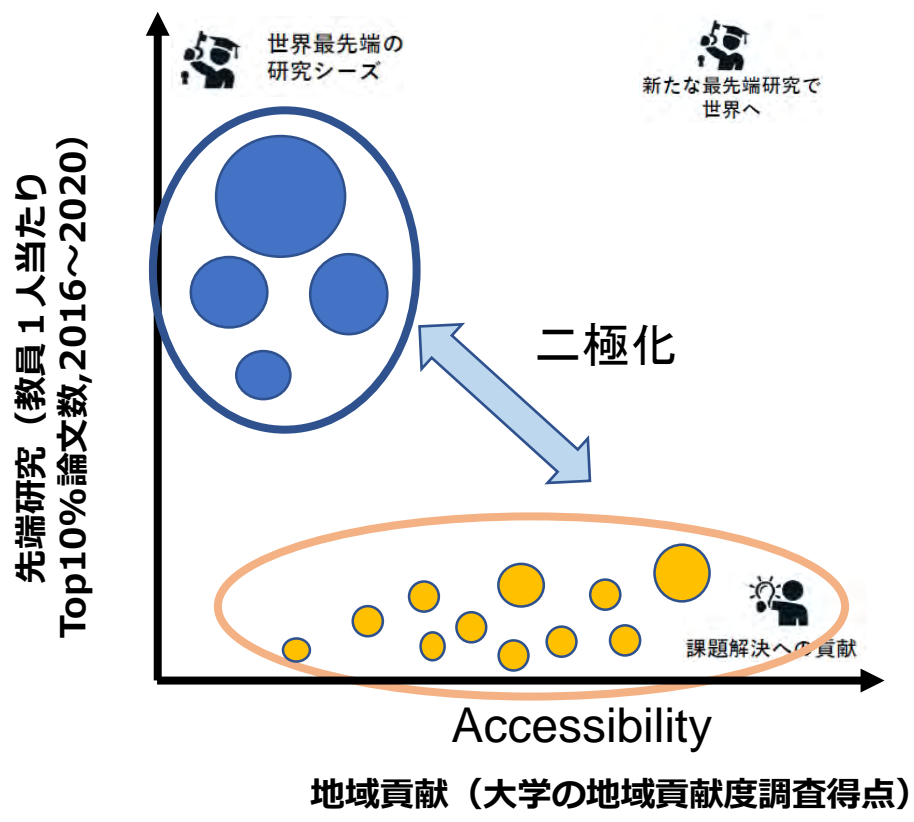
Accessibilityを追求する際、大学の役割は？地元自治体や企業等を含めた望ましい推進体制、分担の在り方は？模索が必要



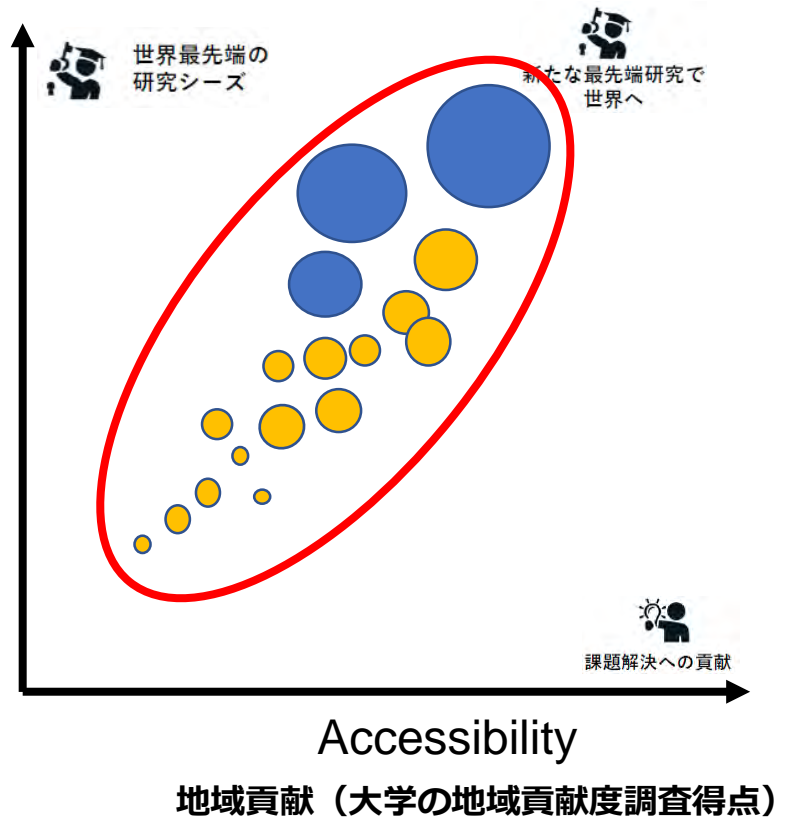
大学が二極化し、卓越性を追求する大学は地域貢献に必ずしも貢献しない。地域中核大学は、Excellenceからますます遠ざかる

卓越性を追求する大学も地域貢献を果たし、地域貢献を中心とする地域中核大学もExcellenceを伸ばす

Excellence



Excellence





まとめ



- 1) 自大学の強みと地域の特性の理解に基づいたビジョンの徹底的議論と学内外のステークホルダーに対して、そのビジョンの明確な提示は必須
(★国際頭脳循環、★地域密着、★ジュニア・ユース養成)
- 2) 大学の規模や強みの分野にもよるが、卓越性 (Excellence) と地域貢献性 (Accessibility) の調和を考える必要がある
- 3) Excellence と Accessibilityの調和は容易ではなく、教職員のmindset や組織の改革など、強いリーダーシップに基づいた戦略的経営が必須
- 4) 地域の大学や高専は、重要なステークホルダーであり、競争や孤立ではなく、共創と協力が必要
- 5) 地域課題に取り組む場合、地域中核大学の役割や、自治体や企業との望ましい関係について模索が必要
- 6) こうした大学の強みを生かした地域貢献を評価するKPIは、社会的インパクト評価であり、地域大学の健全な発展に必須の評価であり、早急に整備が必要